

様式1

事業報告書
(自 令和4 年8月1日 至 令和5 年7月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 朋仁会
 ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
 ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
 ☒ その他
 ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 静岡県静岡市駿河区聖一色414-8

(3) 設立認可年月日 令和元年9月30日

(4) 設立登記年月日 令和元年10月3日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	吉 井 仁	JINクリニック管理者
理 事	吉 井 朋子	
同	平 山 静代	
監 事	五 嶋 宏枝	

2 事業の概要

- (1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	JINクリニック	静岡県静岡市駿河区聖一色414-8	なし

- (2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
なし		

- (3) 収益業務(社会医療法人又は医療法第42の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考
なし		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年9月29日 令和3年度決算の決定
 令和5年 7月 7日 令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名	医療法人社団 朋仁会	医療法人番号			
所在地	静岡県静岡市駿河区聖一色414-8				

財 産 目 録
(自 令和 4 年 8 月 1 日 至 令和 5 年 7 月 3 1 日)

1. 資 産 額	95,101 千円
2. 負 債 額	22,335 千円
3. 純 資 産 額	72,766 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	82,875
B 固 定 資 産	12,226
C 資 産 合 計 (A + B)	95,101
D 負 債 合 計	22,335
E 純 資 産 (C - D)	72,766

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。			
土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))		
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))		

診療所のみを経営する医療法人
(医療法人会計基準を適用していない場合)

法人名 医療法人社団 朋仁会

医療法人番号

所在地 静岡県静岡市駿河区聖一色414-8

貸借対照表（診療所）

（自 令和4年8月1日 至 令和5年7月31日）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	82,875	I 流 動 負 債	15,196
II 固 定 資 産	12,226	II 固 定 負 債	7,139
1 有 形 固 定 資 産	6,626		
2 無 形 固 定 資 産	0	負 債 合 計	22,335
3 そ の 他 の 資 産	5,600	純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
		I 基 金	5,000
		II 積 立 金	67,766
		(うち代替基金)	
		III 評価・換算差額等	
		純 資 産 合 計	72,766
資 産 合 計	95,101	負債・純資産合計	95,101

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

診療所のみを経営する医療法人
(医療法人会計基準を適用していない場合)

法人名 医療法人社団 朋仁会
所在地 静岡県静岡市駿河区聖一色414-8

医療法人番号

損 益 計 算 書
(自 令和4年8月1日 至 令和5年7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	124,211
2 事業費用	93,902
本来業務事業利益	30,309
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	30,309
II 事業外収益	1,309
III 事業外費用	2,840
経常利益	28,778
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	28,778
法人税等	7,244
当期純利益	21,534

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。